

令和7年度（2025年度） 豊中市上下水道モニタ一 年間活動報告書

豊中市上下水道局

令和8年（2026年）3月31日

目 次

I. 上下水道モニター年間活動概要.....	P.2
II. 上下水道モニター会議内容.....	P.3
III. アンケート結果	P.8
第1回アンケート	P.8
第2回アンケート	P.18

(全 34 ページ)

I. 上下水道モニター年間活動概要

① 令和7年度（2025年度）上下水道モニター数・・・49名

② 年間活動表

月 日	行 事	内 容
5月21日(水) 10:00～12:00	第1回上下水道モニター会議	上下水道事業の概要説明 意見交換、オリエンテーション
6月14日(土) ・16日(月)* 各日9:00～12:00	第2回上下水道モニター会議	施設見学 ・柴原浄水場・配水場 ・浄水実験・残留塩素実験
9月19日(金) ・20日(土)* 各日9:00～12:30	第3回上下水道モニター会議	・講義「災害発生と上下水道～その時どうする？」 ・応急給水訓練（仮設タンク組立、給水体験）
10月3日(金)～ 10月19日(日)	第1回アンケート	局広報誌『とよなかの上下水道』No.54と広報に関するアンケート
10月31日(金)・ 11月1日(土)* 各日9:30～12:30	第4回上下水道モニター会議	施設見学 ・雨水バイパス管(新免幹線)築造工事の概要説明 ・雨水バイパス管(新免幹線)工事現場の見学
11月19日(水)・22 日(土)* 各日9:30～12:30	第5回上下水道モニター会議	施設見学 ・猪名川流域下水道原田処理場 ・スカイランド HARADA
2月17日(火)～ 3月3日(火)	第2回アンケート	局広報誌『ミズトキ』Vol.15と上下水道モニター活動、水道・下水道に関するアンケート
3月18日(水)	第6回上下水道モニター会議	・年間活動報告 ・グループワーク「活動を振り返って豊中市上下水道局に期待すること

※ 同行程・同内容で開催し、いずれか一方に参加いただいた。

補足：第2・4・5回上下水道モニター会議は、ご家族など同伴者の参加を受け入れた。

II. 上下水道モニター会議内容

① 第1回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
5月21日(水) 10:00~12:00	豊中市上下水道局 4階 会議室 (豊中市北桜塚4-11-18)	・ 上下水道事業の概要説明 ・ 上下水道モニターの自己紹介 と質疑応答	33名

■上下水道事業管理者のご挨拶後、パワーポイントを用いて上下水道事業の概要を説明し、上下水道モニターの皆さんの自己紹介および質疑応答を行いました。

◇自己紹介内容（一部）

- 日頃使っている上下水道が、どのようにして給水され処理されるのか、また非常時の備えや復旧の体制を知りたい。
- 最近水道料金が上がったことや、古い水道管の事故が頻発しているニュースを見て、豊中市の上下水道はどのような仕組みなのか興味をもった。
- 見えない部分で市民生活を支えるプロの仕事の現場を見てみたい。
- 市民生活の重要なインフラ基盤である上下水道の改善、維持に微力ながらも一助になりたい。
- 上下水道モニター制度を通じて、上下水道事業の現場や運営方針について直接学び、市民の視点と事業者の視点の両面から理解を深めたい。

◆意見・質問（一例）

[質問] 地上に出てこない漏水はどうやって調べているのか。

[答え] 地中で漏水している場合は、水道設備に音聴棒（聴診器のような調査器具）をあてて、漏水音の有無で確認する。直接、音聴棒をあてることができない場合は、地中のわずかな音を集めて増幅することができる漏水探知機を使う。能登半島地震での支援活動では、寒冷地のため水道管の埋設が深く、漏水音を捉えにくかったが少数ながら発見することができた。

配水ブロック化は、市域をブロックに分け、それぞれ一カ所の流入点から水を入れ、そこに流量計を設置して、夜間の最小流量等を確認している。漏水が発

生すると夜間最小流量が増えるので、漏水の発生や、場所の特定、状況の把握ができる。

[質問] 市の上下水道管や施設の老朽化対策や耐震化について知りたい。

[答え] 水道管の耐震化適合率は4割、基幹管路の適合率は7割となっている。毎年約8キロ、1.05%程度ずつ更新している。今設置している管は耐用年数が100～120年といわれており、使用年限の範囲で入れ替える計画としている。

下水道管については、「ストックマネジメント計画」に基づき年100キロずつ実施している巡視点検、5年に一度実施している路面下空洞調査、下水道管が原因の陥没のうち約8割を占める取付管の計画的な更新などを実施。また埼玉県で発生した道路陥没事故を受け、国の依頼による下水道管路緊急点検を実施し、異常がないことを確認した。さらに市独自でも緊急点検を行い、本管が原因ではない空洞を発見したため埋め戻しを実施した。

[質問] 大阪市は1カ月に1回の検針だが、豊中市は2カ月に1回のため、引っ越し後に水道代がかなり高くなった。1カ月に1回検針は難しいのか？

[答え] 検針を月1回にすると、検針員の増員・紙代など費用が増加することになるため、2カ月に1回としている、将来的にスマートメーター化が実現すると1カ月検針も可能と思われる。

スマートメーターとは、水道メーターに検針データの送信機能がついたもの。価格が通常メーターの約5倍で、現在も水道メーター各社の通信規格は統一されていないなど課題も残る状況。本市では、令和3年度から当時の上下水道モニターのご協力を得て自宅にスマートメーターを設置したり、学校の大型メーターをスマートメーター化して試験運用したりするなど、豊中でどんな活用ができるかを考えている。

[質問] 収入が減少しているというが、豊中は人口が増えており、水道料金・下水道使用料以外の部分で収入を増やすことはできないか。

[答え] 上下水道事業の経営は、地方公営企業法に基づき独立採算制が原則。水道料金や下水道使用料は、各地域、市町村によって人口密度や規模などにより違いがある。本市は川から取水した水を水道水にする費用、企業団から水を買う費用などがかかり、維持管理費用、老朽施設の更新や耐震化にかかる費用は、下水道も同様に必要。物価高騰、電気料金高騰で運営にも影響を受けている。今後

は3～5年程度の間隔で料金の見直しを検討する必要があると考えている。
 料金等以外の収入確保は課題であり、小水力発電や太陽光発電では場所代の収入、近隣の吹田市と配水場の共同利用での収入、他には池田市との水質検査機器の共同利用による利用料の収入がある。下水道ではマンホール蓋有料広告の事業をおこなっている。

② 第2回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
6月14日(土) 6月16日(月) 9:30～11:40	柴原浄水場 (豊中市宮山町3-20-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浄水場の概要説明 ・ 浄水実験、残留塩素実験 ・ 施設見学(屋内・屋外) 	39名

■水道事業と施設概要を説明の後、浄水過程をイメージできるよう、沈殿・ろ過・残留塩素実験を行いました。その後浄水場内(屋内から屋外)を見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆ 職員の説明については、85%が「分かりやすかった」と回答。「資料や職員の説明が分かりやすかった」「概要説明→実験→見学の順に案内されることで、浄水場の処理の仕組みが理解しやすかった」、「実験が楽しかった」などご回答をいただき好評でした。
- ◆ 「思ったより浄水過程のしくみがシンプルだった」、「きれいな水を毎日運んでいただけることに感謝です」などのご感想をいただいたほか、「コストがより低い自己水の割合をもっと増やせないか」、「最近、PFAS(有機フッ素化合物)についての報道をよく聞くが、本当に水道水をそのまま飲んでも大丈夫か」などの質問にもお答えしました。

③ 第3回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
9月19日(金) 9月20日(土) 9:30～11:50	柴原浄水場 (豊中市宮山町3-20-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「災害発生と上下水道～その時どうする？」 ・ 応急給水訓練(仮設給水タンク組立、応急給水体験) 	35名

■「災害発生と上下水道～その時どうする？」をテーマに講義を行いました。災害時の応

急給水の際に使用する仮設給水タンクの組立て方の動画を視聴した後、実際に仮設給水タンクを組立てていただきました。給水タンク車から仮設給水タンクへの給水の様子を見学し、給水袋やペットボトルへの応急給水や運搬体験をしました。

◇アンケート内容から

- ◆ 職員の説明については、出席者全員が「分かりやすかった」と回答。「資料が見やすく、説明もていねいで分かりやすかった」、「初めに組立時の注意点を踏まえて実演いただいた後に実習を行ったので、より理解が深まった」と高い評価をいただきました。
- ◆ 組立式仮設給水タンクの組立実習については、54.3%が「簡単だった」、40.0%が「ふつうだった」、2.9%が「難しかった」と回答しました。「組立を一度体験したので、いざという時には臆せずに取り組めると思う」、「側面パネルの取付け位置を示す印が欲しい」、「実演を見てすぐの実習なので簡単にできたが、実際の現場でできるかどうかは不安」などのご意見・ご感想をいただき、「お住まいの地域で、組立式仮設給水タンクの組立ての機会があれば参加したいと思いますか」との質問には、91.4%が「参加したい」と回答をいただきました。
- ◆ 「災害への備えが大事だといっそう実感した」、「上下水道局ではいろんな想定をして用意されていることが分かった」、「これからは飲料水用として水道水を汲み置きし、ローリングストックで活用したい」などのご感想や、「各自治会やマンションの管理組合へ『仮設給水タンクの組立実習』を防災訓練の一環として募るのはいかがでしょうか」、「より多くの人に組立実習に参加してほしい」などのご意見をいただきました。

④ 第4回上下水道モニター会議

実施日	場所	主な内容	出席者数
10月31日（金） 11月1日（土） 9:30～11:30	新免幹線建設工事現場 （豊中市本町7丁目2番地 稲荷山公園内）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「下水道築造工事（新免幹線）」 ・ 工事現場見学 	32名

■工事現場の防音ハウス内で、浸水対策を目的として行われている新免幹線下水道築造工事に関して、下水道建設課職員から事業概要や効果予測について、工事受託業者の現場責任者から工程や進捗状況について、それぞれパワーポイントを用いて説明。その後、発進立坑と工事中の下水道管、加泥試験、中央監視室などを見学しました。下水道管内では、管壁に工事への応援メッセージを書きました。

◇アンケート内容から

- ◆ 説明については、87%が「分かりやすかった」と回答しました。「この工事の必要性、重要性を十分に理解することができた」、「広報誌やホームページで見るのと実物とでは全く違って、圧巻だった」などの感想や、『掘削』『掘進』などの言葉は音だけ聞くと分かりにくいので、平易な言葉を添えて説明するか、画面に読み仮名も出してもらえたら」などのご意見をいただき、参加者の満足度は100%との回答でした。
- ◆ その他にも、「下水道工事の大変さと技術の進化にとっても驚いた」、「大雨の時の対策がしっかり構築されていることを知り、安心した」、「すごい工事にかかわっている皆さんが毎日無事に安全第一でお仕事完了されますように」、「テレビなどでしか見られない立坑や管内に実際に立ち入ることができ、大変貴重な体験だった」、「今まで何の工事が分からないまま現場の前を通っていたが、大変な工事をしているのだと分かった」、などの感想をいただき、皆さんの印象や記憶に残る見学会となったようでした。

⑤ 第5回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
11月19日(水) 11月22日(土) 10:00~12:00	猪名川流域下水道 原田処理場 (豊中市原田西町1-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原田処理場の概要説明および施設見学 ・ スカイランド HARADA 見学 	36名

■施設概要や下水処理の仕組み、発生ガスの有効利用、下水に流してはいけないものなどについて説明した後、2系処理施設について、最初沈殿池→反応タンク→最終沈殿池→塩素混和地と処理工程順に見学し、汚水が微生物の働きによりきれいになる様子を確認しました。3系処理施設の屋上を利用した公園「スカイランド HARADA」や、卵形消化タンクと脱水機棟の外観、雨天時汚水処理施設なども見学しました。

◇アンケート内容から

- ◆ 職員の説明については、91%が「分かりやすかった」と回答。「丁寧で分かりやすい説明だった」、「処理水の色やにおいからも説明を実感できた」「水の例えが身近に感じられた」、「職員の方々の下水処理に対する責任感と熱意を感じる事ができた」などの感想をいただきました。
- ◆ 「我々の衛生的で快適な生活が、下水道によって支えられていることを認識した」、「日

常生活で排水時、余計な物を流さないよう気をつけようと思った」、「汚水の臭いがきつかったが、あの環境の中でお仕事をされている方々に感謝しなければと思った」などのご感想のほか、「説明資料の工程番号と同じ番号が現地に掲示されていると、今どこを見学しているかわかりやすいのでは」「直接見学できない部分の動画がもう少しあれば、より実感がわくのではないか」などのご意見をいただきました。

⑥ 第6回上下水道モニター会議

実施日	場 所	主 な 内 容	出席者数
3月18日(水) 10:00~12:00	豊中市上下水道局 4階 会議室 (豊中市北桜塚4-11-18)	<ul style="list-style-type: none"> 今年度活動の振り返り グループワーク「活動を振り返って 豊中市上下水道局に期待すること」 	27名(3/9 現在)

※内容については、後日に配布する「確定版」報告書に掲載します。

III. アンケート結果

■調査方法

パソコン、スマートフォンから豊中市電子申込システムのアンケートフォームにアクセスし、選択操作および文字入力により回答する。

① 第1回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
10月3日(金)から 10月19日(日)まで	局広報誌『とよなかの上下水道』No.54と 広報に関するアンケート	41名 (回答率 83.7%)

■目 的

広報誌の内容や見やすさ、および上下水道事業の興味関心について、お客さまの視点による評価・意見を集約し、広報・啓発活動の改善を図っていくことを目的とする。

■質問内容及び調査結果

A. 「下水道管の安全を計画的に守っています」(1 ページから 3 ページ)

Q.1 記事の内容は、わかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	37	90.2%
② どちらでもない	4	9.8%
③ わかりにくい	0	0.0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

Q.2 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。
また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	39	95.1%
② どちらでもない	2	4.9%
③ 参考にならなかった	0	0.0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

Q.3 「下水道管の安全を計画的に守っています」のご意見・ご感想があればご自由にお書きください。

◇回答内容（一部）

<広報誌の分かりやすさについて>

- 市の下水道管の保守点検について行なっている事を写真、イラスト、文字で具体的に説明してあり分かり易いと思います。イラストに比べて写真、文字が小さいので、このバランスをもう少し変えたほうがより分かりやすくなるようにも思えますが、人そ

それぞれの感じ方もあるでしょうから、このままで良いのかも知れません。

- 図や漫画イラストが多く、読むというより見やすいです。
- 2、3ページの見開き一杯にイラストは、視覚的なインパクト効果があると思います。
- 表紙のタイトルを、重要性和親しみやすさが伝わるような表現にすると良いと考えます。内容を正確に伝えてはいますが、市民（読者）がおもわず広報誌を開きたくなくなるような興味を引くかという点では、事務的で少し固い印象です。たとえばですが、「道路陥没や汚水の逆流」のような読者が気にしている言葉を入れたり「下水道トラブルを避け！」のように能動的な表現をしたりはいかがでしょうか。

<下水道管の現状と点検について>

- 今回の広報誌の内容は、以前であれば余り興味を持ってもらえない内容ですが、このタイミングであれば、程度の差はあるにせよ、多くの皆さんに興味を持ってもらえると思います。また、具体的な数値データを適宜公表されていますので、読者の理解は深まると思います。
- 全く関心が無い人は冊子を開きもしないでしょうが、少しでも下水道の維持管理に関心がある人には、分かりやすい説明だと思います。伏せ越しのような箇所があることは知らなかったし、定期的に洗浄されていることも知れて良かったです。
- 他府県で発生した道路陥没事故はどこでも起こるのではないかと心配していただけに豊中市は把握し点検を計画的にされていることに安心しました。
- 下水道の古い陶器製取付管が破損して道路陥没の原因になっており、現在塩化ビニール製に交換されているとのことですが、その対応年数はどれくらいあるのでしょうか？また、耐用年数後の交換は容易にできるようになっているのでしょうか？
- 普段我々が路面の異常に気付くことがある。どのような状況であればどこへ連絡すれば良いか。例えば、道路に小さな穴が出来ているので基盤整備課へ通報するとか。大きな陥没も必ず小さな兆候があるはず。市民による不断の点検が大事だと思います。
- 先日マンションの下水の蓋が古いもので穴があいていたため、直接連絡して交換してもらいました。奥まった場所ではないですが、安全のため交換が必要なものを、市民自ら意識をもって整備していく（連絡すれば交換してもらえることを案内するなど）ことも、意識づけとして大事かと思います。
- 50年前に設置された下水道管の位置が図示されていれば、より一層下水道行政に関心が高まると思います。QRコードで検索していけば、陥没多発カ所の地域をみることもできますが、これが50年以上前に下水道管が敷設された場所なのか、整合性が気になりました。また地図には、実に多くの地点に陥没カ所を示すポイントが打ってありました。これほど市内で陥没が起きているということは驚きです。こうした実態は、

本文の中で示すべきではないかと思います。「安全を守っている」というねらいなら、危険がどこにあるのかを知らせることが必須ではないでしょうか。

- F F T-S工法の採用を提案します。

B. 「緊急点検で安全を確認・全国特別重点調査を実施」について（4 ページ上段）

Q.4 記事の内容はわかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	35	85.4%
② どちらでもない	6	14.6%
③ わかりにくい	0	0.0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

Q.5 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	35	85.4%
② どちらでもない	6	14.6%
③ 参考にならなかった	0	0.0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

C. 各種お知らせ記事（4 ページ中段）

『庄内駅商店街にマンホール蓋広告を設置』、『有機フッ素化合物について』

Q.6 記事の内容はわかりやすいですか。

「わかりにくい」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① わかりやすい	37	90.2%
② どちらでもない	4	9.8%
③ わかりにくい	0	0.0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

Q.7 この記事は、あなたが知りたいことの参考になりましたか。

「参考にならなかった」を選択された方は、その理由を具体的にお答えください。

また、改善のポイントがあればあわせてお書きください。

選択肢	回答数	割合
① 参考になった	37	90.2%
② どちらでもない	4	9.8%
③ 参考にならなかった	0	0.0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

D. 局広報誌「とよなかの上下水道」全体

Q.8 誌面のデザインや色合いは見やすいですか。

「見にくい」を選択された方は、見にくい箇所やその理由を具体的にお答えください。

選択肢	回答数	割合
① 見やすい	35	85.4%
② どちらでもない	6	14.6%
③ 見にくい	0	0.0%

③と答えた理由・改善点

(回答なし)

Q.9 文字の大きさについて、見えにくいと思う箇所がありましたら、お答えください。

◇回答内容（一部）

- 高齢者が増える中で、全体にもう少し大きな字（フォントの選択）でも良いのではないかと思います。
- 問題ありません。読みやすいです。
- ネット上で見る分には、拡大が簡単に出来るので問題ありません。
- 文字の大きさについては、全く問題に感じませんでした。しかし幅広い世代が見ていると考えたとき、例えば強弱をつける目的で記事によって文字の大小を変えたら認識しやすいかも知れないと思いました。

Q.10 わかりにくい単語や表現がありましたら、お答えください。

◇回答内容（一部）

- 「下水道管の改築・修繕」の項目で、管口カメラ調査とテレビ更生カメラ調査の違いがわかりませんでした。また、「管更生」「管の敷設替え」も同じ意味のように思いました。
- 下水道管の緊急点検の記事で、「大阪府の管理する 2.5 k m・本市が管理の 5km を確認」とありますが、2.5km や 5km の数値が少ないように感じます。対象となる市内の下水道管の総延長距離はいくらですか？口径 2 m 以上となっていますが、2 m 以下の管はどうなるのですか？
- 緊急点検の対象で「口径 2 メートル以上、30 年以上経過している下水道管」の表現が、「口径 2 メートル以上でありかつ 30 年以上経過している下水道管」ということだと思われませんが、「口径 2 メートル以上あるいは 30 年以上経過している下水道管」ということと解釈できなくもないかなと思いますが、どうでしょうか。
- 「緊急点検で安全を確認・全国特別重点調査を実施」の記事が文字だけだったので、読んでもらえなくて情報が伝わらない可能性を感じた。文字の色、記号、イラストなどわかりやすく簡潔な表現の方が良かったと思いました。
- 「有機フッ素化合物について」の欄で「PFOS 及び PFOA」という単語の意味がわかりませんでした。QR コードが記載され、説明もされているのですが、有機フッ素化合物が人体にどれだけの影響を与えるものかの説明もあればいいかなあと思いました。
- 特に問題ありません。

Q.11 今回の広報誌の内容で、興味を持った記事はどれですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
下水道管の安全を計画的に守っています	31	75.6%
庄内駅前商店街にマンホール蓋広告を設置	23	56.1%
緊急点検で安全を確認しました	21	51.2%
有機フッ素化合物について	14	34.1%
全国特別重点調査を実施	13	31.7%
特になし	0	0.0%

Q.12 ご意見・ご感想がありましたら、自由に入力してください。

◇回答内容 (一部)

<広報誌全般について>

- 上下水道について興味を持つきっかけになる内容だったと感じました。生活になくってはならない水や排水について、知ることができてよかったです。普段目にすることはありませんが、私たちの知らない所で働いて下さっている皆さんに感謝です。内容が知れてよかったです。
- 気になっていたものが分かりやすく書かれていたので、家族に説明しやすく助かりました。
- 良い内容なのに読んでいる人が少ない気はします。そこらへんは課題ですね。

<下水道の維持管理について>

- 豊中市で緊急点検が行われ安全確認されたと聞き、ほっとしています。さらに、全国特別重点調査を実施され、今年度中に30年以上経過している下水道管を調査、豊中市内に約22キロメートルあるとのことですね。
今は大丈夫でも、50年以上経過している所の取付管交換(10年計画と聞きそんなにかかるの?)と、驚きました。10年でも早回しなんですね!!安全のためどうか迅速に進めてください。
- 陥没事故の原因となる空洞はなぜあるのかが知りたいと思いました。
- マンホール蓋が市内に4万枚以上もあることに驚きました。
また全国で問題になっている下水道管の経年劣化、事故予防のための点検と整備予防にはものすごい労力があるだろうと想像しやすかったです。同時にそれには人材も予算も多く必要だと思うので、その点を伝える内容があればより良かったと思いました。
- 私が少しでも役に立てるよう、家の周りの側溝掃除など頑張っていきたいと思います。

<マンホール蓋を活用した有料広告について>

- 下水道管の維持管理が厳しい中、安易に料金を上げる事も難しく、もっと足元を見つめ直した対応が必要と考えます。民間の力を利用する一步として、マンホール蓋を活用した広告の取組みは素晴らしいです。
- マンホール蓋広告、耐久性はどれくらいなのでしょう。広告の期限もあるのかな？

<有機フッ素化合物について>

- 有機フッ素化合物(PFAS)について、アメリカの基準なら豊中市の水道水は基準を超えているわけで、非常に心配です。特に母親や胎児への影響が世界で報告されており、市独自の取組みとして、PFAS 対策を進めてはいかがでしょうか。
 まずは、飲料水から PFAS を軽減するためにはどのような方法があるのか、わかりやすく解説してほしいと思います。たとえば、家庭の水道水の場合、どのような浄水器をつけたら PFAS を少なくできるのか、市販の飲料水は安全なのか、身近な自衛策を指し示す取組みから始めたらいかがでしょうか。

E. その他

Q.13 以下の各テーマから興味のあるものをお選びください。(複数回答可)

<A : 水道>

選択肢	回答数	割合
1. 水道料金 (しくみ、使われ方など)	25	61.0%
2. 水質 (水源、水道水の基準など)	24	58.5%
6. ミネラルウォーターやスーパーで配布している水	18	43.9%
3. 給水装置のトラブル対応方法 (蛇口の水漏れなど)	17	41.5%
4. 取水・浄水・配水のしくみ	15	36.6%
5. 受水槽の点検や掃除	12	29.3%
7. その他 (100 文字まで入力可能)	2	4.9%

「7.その他」の回答内容

- 防災時の上下水道
- 周辺の自治体 (市町) との相違点

<B：下水道>

選択肢	回答数	割合
3. 排水設備のトラブル対応方法（下水の詰まり、臭いなど）	25	61.0%
4. 下水処理のしくみ（分合流、汚れた水をきれいにする工程など）	25	61.0%
1. 下水道使用料（しくみ、使われ方など）	23	56.1%
5. 雨水浸水対策	22	53.7%
2. 水質（放流規制、排水の基準など）	19	46.3%
6. デザインマンホール	16	39.0%
7. その他（100字まで入力可能）	2	4.9%

「7.その他」の回答内容

- 排水口に流すものの善し悪しについて 種類や量
- マンションなど建物内の上下水道管（特に下水道管）の管理・メンテナンス

<C：その他>

選択肢	回答数	割合
2. 災害対策（地震、風水害）	27	65.9%
1. 工事（内容、安全の確保など）	19	46.3%
5. 上下水道施設の見学	19	46.3%
7. 上下水道施設の維持管理や老朽化対策	19	46.3%
3. 環境保全の取組み（水循環、再生可能エネルギー、脱炭素など）	17	41.5%
6. 局の財政状況（現状、将来の見通しなど）	14	34.1%
8. 水回りの民間業者	14	34.1%
4. 局のイベントや広報活動	12	29.3%

Q.14 上下水道局の動画を見たことがありますか。（複数回答可）

選択肢	回答数	割合
5. 組立式給水タンクを組み立てよう	19	46.3%
17. どれも見たことがない	16	39.0%
7. 応急給水所から給水してみよう	6	14.6%
1. めっちゃええやん！～直結式給水～	5	12.2%
8. 地下 15m の下水道工事現場を見学しよう！	5	12.2%

選択肢	回答数	割合
2. 緊急漏水時の止水方法	4	9.8%
3. 寒波への備え	3	7.3%
4. 漏水の確認方法	3	7.3%
6. 悪質な訪問業者の対応方法	3	7.3%
10. とよなかの水道 アクッピーの水の旅（概要編）	3	7.3%
9. アクッピーと一緒に 知ろう！学ぼう！とよなかの水道（全編）	2	4.9%
11. アクッピーと一緒に 知ろう！学ぼう！とよなかの水道 沈でん実験編	2	4.9%
12. アクッピーと一緒に 知ろう！学ぼう！とよなかの水道 ろ過実験編	2	4.9%
14. 水道料金・下水道使用料の値上げ改定について	2	4.9%
13. アクッピーと一緒に 知ろう！学ぼう！とよなかの水道 残留塩素実験編	1	2.4%
15. 令和5年度市民説明会「水道料金・下水道使用料の現状とこれから」の説明動画	1	2.4%
16. 令和6年3月議会への水道料金・下水道使用料の値上げに関する提案内容及びその結果について	1	2.4%

Q.15 豊中市公式 note で発信された上下水道局の記事を見たことがありますか。（複数回答可）

選択肢	回答数	割合
4. どれも見たことがない	27	65.9%
2. 豊中市を浸水被害から守る救世主 下水道バイパス工事の真相に迫る！	10	24.4%
1. 9月10日は下水道の日 快適なくらしを支える縁の下の力持ち～下水道を守る人たちの一日～	6	14.6%
3. 安全安心な水道・下水道サービスのために～いま水道料金・下水道使用料を値上げする理由～	5	12.2%

Q.16 半年間モニター活動に参加した感想について（3つまで複数回答可）

選択肢	回答数	割合
普段は入れない施設の見学ができるから良い	32	78.0%
自分の知識を深められ、知らないことを学べる	24	58.5%
住んでいる市について知ることができる	23	56.1%
豊中市上下水道局を応援したいと思う	15	36.6%
住んでいる市や社会に貢献できる、つながりが持てる	8	19.5%
モニター活動で得た知識や経験を生活や仕事に生かせる	7	17.1%
謝礼が魅力的に感じる	3	7.3%
どれにもあてはまらない	1	2.4%

② 第2回アンケート

実施日	アンケート内容	回答者数
2月17日（火）から 3月3日（火）まで	広報誌『ミズトキ』Vol.15とモニター活動、 水道・下水道に関するアンケート	42名 (回答率 85.7%)

■目的

広報誌の内容や見やすさについて、お客さまの視点による評価・意見を集約し、広報誌の改善を図っていくことを目的とする。また、上下水道モニター活動について、お客さまによる意見・要望を集約し、募集・運営方法の改善を図っていくことを目的とする。さらに、今後の上下水道事業のあり方を検討することを目的として3年に1度実施している、市民アンケートと同じ内容の設問について回答していただき、事業効果について分析する。

■質問内容及び調査結果

A. 上下水道局広報誌「ミズトキ Vol.15」について

Q.1 「ミズトキ」の中で、興味を持った記事はどれですか（いくつでも選択可）。

選択肢	回答数	割合
【下水道編】 Q.4：下水道に流してもいいものは？（5 ページ）	23	54.8%
【水道編】 Q.1：水道水は、そのまま飲んでもいい？（表紙）	21	50.0%
【コラム】 水道水って高いってホント？（2 ページ）	21	50.0%
【下水道編】 A.4：トイレトペーパーだけ！（6 ページ）	21	50.0%
【水道編】 A.1：(1)水道水はそのまま飲んでよい（2 ページ）	20	47.6%
【コラム】 下水道の役割って何だろう？（7 ページ）	20	47.6%
【下水道編】 A.5：(3)大雨からまちを守る（6 ページ）	18	42.9%
みんなでチャレンジ！「水道・下水道クイズ」（表紙）	17	40.5%
【水道編】 Q.2：豊中市の配水場は北部に多い。なぜ？（3 ページ）	16	38.1%
【下水道編】 Q.5：何のためのトンネルでしょう？（5 ページ）	16	38.1%
【水道編】 A.3：(3)組立式仮設給水タンク（4 ページ）	14	33.3%
【水道編】 Q.3：この大きなハコはな～んだ？（3 ページ）	13	31.0%
【施設見学】 随時施設見学を受け付けています（裏表紙）	13	31.0%
【水道編】 A.2：(2)標高が高いから（4 ページ）	12	28.6%
【モニター募集中】 令和8年度（2026年度）豊中市上下水道モニター（裏表紙）	6	14.3%
【あとがき】 みんなは、何問分かったかな？（7 ページ）	4	9.5%
特にない	0	0.0%

Q.2 「ミズトキ」を読んで、どのように感じましたか。

選択肢	回答数	割合
おもしろい	22	52.4%
まあまあおもしろい	19	45.2%
どちらでもない	1	2.4%
あまりおもしろくない	0	0.0%
おもしろくない	0	0.0%

Q.3 「ミズトキ」について、ご意見や、ご感想がありましたら自由に入力してください。

◇回答内容（一部）

- 上下水道に関する広報誌を初めて見ました。誰にでも分かりやすく、上下水道に親しみを持って身近に感じることでできるツールだと思いました。

- 普段の生活に直結する内容で目を引き、とても興味深い内容でした。(他 1 人)
- 上下水道に関する意外と知らない身近な事について、子どもから大人まで親しみを持って理解することができると思います。
- 誰をターゲットにしているかがあいまいな印象です。月刊なのか季刊なのか、いつ発行されているのかは、表紙か裏表紙にきちんと書いたほうが良いと思います。
- 内容はいいのですが子供相手の書き方載せ方です。大人が読んで楽しいためになるものにして欲しい。
- 親しみやすい構成だと思うが、水道局として知って欲しいことの羅列になっている感じが残念。
- 下水処理あるいは浄水処理するための費用を具体的な例を挙げて説明していただけないでしょうか。例えば家族何人の家庭で 1 ヶ月当たり何円かかっているとか。ある程度前提条件のもとに算出し示してもらえれば “水資源は貴重” という考えが定着するのではないのでしょうか。
- モニターに参加したことで豊中の上下水道について知識が深まり、今回のミズトキのクイズが簡単に答えられ楽しかった。(他 3 人)もう少しひねった問題が何題かあれば、面白かったと思った。
- 写真やイラストがあって読みやすい。(他 2 人) 疑問を持ちやすい設問があり、関心を持って読める。ページ数もちょうど良い。

Q.4 今後、「ミズトキ」にどのような記事を掲載してほしいですか。自由に入力してください。

◇回答内容 (一部)

- 水道局で働く方の紹介。(他 1 人) 若い方を取り上げるなど、仕事のやりがいの記事。
- 周辺の公共団体との上下水道の連携について。
- 今後の上下水道局の目指す方向性や目標を掲載してください。安心安全は大切な要因だが、豊中の水は最高に美味しいよ！とか、豊中は水害に強い自治体だとかの目標を掲載してください。
- 豊中市の上下水道への今後の取り組みを掲載して欲しい。上下水道の施設維持管理 (他 1 人) ・今後の計画等を市民目線で紹介して欲しい。
- 水道料金が割高と思いついでいる人が周囲でも少なくありません。そのあたりの誤解を解けるような、しかも堅苦しくないような記事を期待してしまいます
- 具体的な数字を読みたいです。例えば、今年度の下水道改修工事の区間や水道管敷設工事予定、月間水道使用量、月間下水道処理量、PFAS 測定値など。

- 原田処理場の上に造られている公園のおすすめスポットとか駐車場の場所とか料金とかなど詳細を特集。また、柴原、原田その他の施設の春夏秋冬季節ごとの情景を載せるなどはどうでしょうか。(他 2 人)
- *災害時の対策。個人宅で出来ること、地域で出来ること。
*トイレが詰まったとき、どうすればよいか。
- 外国の水道・下水道事情。日本あるいは豊中市との比較をしながら紹介して欲しい。また、他府県市町村についても知りたい。
- 微生物で処理できず、できれば流して欲しくないモノについては、今回の Q4/A4 以外にも詳しく解説（流さない場合、どう処分すべきかも併せて）しては。(他 1 人)
- 豊中市の水道使用量は年々低下しているとのことだが、喝水はいつ起きてもおかしくないので節水についても呼びかけたほうが良いのではないかと。(他 1 人)
- マンホールカードの絵柄やカードに書かれている内容についての説明、豊中市内で設置されているマンホールで珍しい絵柄のマンホールの位置について書かれた記事。
- 豊中市としての問題点もあげていいと思う。市民が知らない問題点もあると思うので、良い面ばかりでなく、課題点も教えてほしい。

B. 上下水道モニター活動について

Q.5 今年度の上下水道モニター会議では施設見学を含めて、会議を 6 回開催予定ですが、開催回数についてどのようにお考えですか。

選択肢	回答数	割合
多い	6	14.3%
ちょうどよい	35	83.3%
少ない	1	2.4%

Q.5-1 Q5 の回答の理由や会議で取り上げてほしい内容を入力してください。

◇回答内容 (一部)

<開催回数について>

- 一年間の活動回数として、日常生活に負担にならず楽しく学べて丁度よい。(他 5 人)
- シフト制の仕事をしていると、仕事を調整しないといけないため、四半期に一度くらいがちょうどいいと感じます。
- 平日は子供の関係で参加できないため、土曜日に年 3 回程度の開催が良い。
- 仕事とモニター活動の両立は難しく出席率が低くなってしまいました。

- 今年度参加してみて、予定が組みやすく参加しやすい回数でした。(他 1 人)
- 仕事をしていても、全部参加できた。メールの回答も含め、負担を感じることはなかった。
- 2 か月に 1 回程度の間隔で、見学の場合も日にちを選択できて参加しやすいので、年 6 回がちょうどいいと思いました。

<回答の理由>

- 施設見学や体験は、「百聞は一見に如かず」の言葉通りすんなり頭に入り記憶にのこりました。
- もう少し勉強すべきでしたが、学べる機会をいただき感謝です。
- 会議はとても充実した内容であり毎回とても有意義な時間だったと感じました。
- 開催日が少し待ち遠しい気持ちで期待感がありました。
- ちょうど良い回数と思いますが、まだ普段見れないところを見学できる施設見学があるなら、それはもっと増えればと思います。お子さんがいる家庭は特に喜ばれると思います。
- もっと開催されても良いと思います。ただ、年 6 回も開催されるのですが、メンバー同士・局の担当者の紹介や会話がほとんどないことが残念です。応募される方は少なからずも同じ興味を持っておられると思います。懇談の時間を設けて欲しいです（苦情や自己主張の場になっては困りますが）。

<会議で取り上げて欲しい内容>

- 上下水道の施設、特に管路に関する日常の維持管理について、取り上げて欲しいです。
- 施設運営費の軽減を図っていく為の計画、内容。(マンホール等の企業への参画等)
- 地上からの漏水調査の様子を見学したかったです。
- 水道管を作る工程とか工事現場見学とかです。
- 会議となっていますが、活発に議論するような場にはなっていないと思います。それこそ、PR 誌のテーマとかを話しあっても良いのではないのでしょうか。
- 猪名川取水場、焼却灰の埋立て場（再利用先）、伏せ越しなどの特殊な流路（と維持管理）の見学
- 安全性の根拠について詳しく知りたい。水道水ができるまでのしくみについては、「水」についての関心を持てるのでとても良い。全国の水道水の比較や価格の比較など。
- ニュースで報道されない道路陥没後の状況や、生活への影響など、どのようなことが起こっているのか会議で詳しく取り上げて欲しい。事後の実態を知ることによって今後の生活の注意点を考えられる。また、下水道管の補強に多くの費用が必要なことについて使用料の値上げなどに理解を得られるのではないかと思う。

- 民間委託される工事内容、選考基準・方法等を知りたいです。

<その他のご意見>

- 仕事で参加が難しいので…オンライン又は後日に会議の様子をビデオ配信があればと思います。
- 会議とは？ 実際に行われたのは質疑応答でした。時間も少なく不十分だったと思います。議題はなんでも良いので会議をしたかった。
- モニター、というより、単なる見学者だと思っています。なにか問題点があり、それにより対策や改善を市民の目線で意見を交わす、というのでもなさそうなので。

Q.6 今年度の上下水道モニター会議では、アンケートを2回実施しました。アンケートの実施回数について、どのようにお考えですか。

選択肢	回答数	割合
多い	2	4.8%
ちょうどよい	35	83.3%
少ない	5	11.9%

Q.7 毎月お送りしている「お知らせメール」をお読みですか。

選択肢	回答数	割合
毎月最後まで読んでいる	26	61.9%
毎月興味がある項目だけを読んでいる	13	31.0%
時々読まない月がある	3	7.1%
ほとんど読んでいない	0	0.0%

Q.8 今年度、上下水道モニターとして活動されて、上下水道局への印象は変わりましたか。

選択肢	回答数	割合
良くなった	39	92.9%
変わらない	3	7.1%
悪くなった	0	0.0%

Q.9 今年度のモニター活動を通じて、最も印象に残ったことは何ですか。

◇回答内容（一部）

<新免幹線工事見学>

- 洪水対策の重要性を学ぶと同時に、何よりトンネルの工事現場に足を踏み入れる経験は滅多に出来るものではなく、大変勉強になりました。（他 4 人）
- シールド工法で作られている大雨対応の雨水トンネルの規模の大きさに驚きました。これほどの大きさの物がある事と費用の大きさも合わせ印象にのこりました。
- 新免幹線の中を歩かせてもらえることまでは想像していませんでした。
- 普段見ることのできない場所に、このような設備が機能していて、我々の日常生活が守られていることに改めて感謝しました。
- 巨大なトンネルの工事の仕方や進行中の工事の内容を少しでも知れたこと。豊中市は大雨から凄い技術で守るんだと逞しく思いました。
- 工事が終わるまでという、実際に見られる期間が限られているものなので、モニターだけでなく、見たい人はもっといると思う。

<浄水場見学>

- 浄水場は想像より古い設備を丁寧に維持して使われていたと同時に、このきちんと整ったシステムがいつまで保てるのだろうか？とも感じ、もっと水道料金を値上げしても良いのではないかと思った。水道水のありがたみをより一層感じる 1 年になった。
- 水を安全に飲めているのはたくさんの方が携わっていることがわかり学びになった。
- 浄水場の内部など、普段は目に触れることのない場所をみることで、水を使うことの意識が変わりました。

<猪名川流域下水道原田処理場見学>

- 施設名は忘れそうですが、微生物のちからのお話しは忘れたいと思います。
- 1 番興味があったのが、下水道の役割でした。下水処理の知識がなかったので大人になってから施設見学出来たことはとても有意義でした。
- 処理場見学時のマイクロバス乗り降り回数の多さ。ほんとうは全行程を歩いて敷地を踏みしめて空気を実感したかった。それが施設見学ではないでしょうか。
- 原田下水処理場の規模の大きさには感動しました。

<給水訓練など>

- 組立式仮設給水タンクのことは 忘れないようにしたいです。
- 給水タンク組み立て訓練。（他 1 人）

<施設見学全般>

- 実際に見学に行けたこと（他 3 人）。参加者の意識も高く、気づかない内容を質問され、それに対して局の方がキチンと丁寧に回答されていた事。

- 施設見学が面白かったです。実際にお話を聞くなかで理解を深めることができました。
- とても勉強になりました。(他1人)と、同時に知らないことがたくさんあったと感じました。伝えるのはとても難しいですね。モニター活動を通しての地道な広報活動への取り組みに感謝しています。

<その他>

- 会議に参加できない分、きちんと郵送やメールで活動内容や広報の事を教えて頂き有難いです。一市民として豊中市について少しでも学べていると感じています
- 上下水道局が市とは独立しているのを、初めて知りました。いろいろな設備があり、その保守、点検が大変なことが解り良かったです。
- みなさんの良くしようという気持ちや疑問等に圧倒されました。でも知らないことを知るうちに施設の役割やみなさんの頑張りを感じました。(他1人)
- 上下水道局の役割として、単に上下水道の整備だけでなく、マンホール蓋の広告や雨水トンネルなど興味深い活動の一端を知ることができた。上下水道局をより身近に感じることができた。
- 局員の方々みなさん仕事に対して真摯に向き合い、自信をもってお仕事に取り組まれている様子を感じました。

Q.10 モニター活動全般について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由に入力してください。

◇回答内容 (一部)

- 仕事の都合で会議参加が出来なかったが、定期的に届く会議の資料が印象的で、局の皆さんのおかげで日々の暮らしができています、改めて考えさせられる1年間でした。
- 若い方の意見を取り入れる仕組みがあってもいいのではないかと思います。
- 今回モニターに参加し、上下水道の維持管理にご苦労されている事がよく分かりました。益々のご活躍を期待します。要望としては、上下水道局としての今後の取り組み計画を教えて欲しいです。また、維持管理費等の増大化が叫ばれており、それを補っていく費用の効率化、削減等を民間企業等の力も利用した展開を期待します。
- 八潮市の下水道管事故をきっかけに、モニターに参加しました。第一回目の会議で、事故に関わる質問が多かったけれど、埋設していて見えない管を検査してくれていたことに安心することができました。読んで知識を得るより、現場の方々から直接話を聞いたり現場に行ったりする方が、何倍も得るものが多いと思いました。
- モニター活動は、日々の生活の中で非常に重要なインフラであるにも拘らず、あまり意識することのない上下水道を具体的に知り体感することでその重要性を実感するために有効な手段であると思うので、今後もこれを継続して欲しい。(他4人)

- 水道事業の周知や市民の理解を深め、コミュニケーションを深めると言う部分は実現出来ていると思います。より事業の理解を深めるようには何をすべきか、どう進めるのが良いかなどもモニターメンバー入れて議論出来ればもっと良いかと思いました。
- 飲み水がどこから来てどこへ行くのか うっすら理解できたような気がします。猪名川を見る目が変わりました。
- モニター活動のご担当の課の方々には、非常に丁寧かつわかりやすい対応、連絡をしていただきありがとうございました。貴重な経験もさせていただき、また、市の取り組みについても理解が深まり、参加してよかったと感じています。
- モニターの謝礼は市民全体にメリットのあることに使うべき。劣化したマンホール、詰まった側溝、危険な箇所などの情報提供者にマチカネポイントを付与するなど、より街が住みやすくなる工夫に予算を充てる方が、相応しいのではないかと思います。
- モニター活動自体は有意義ですが、知らない市民が大半だと思うので、モニター会議のことを多くの市民に周知してもらうことが課題ではないでしょうか？
- 上下水道の取組み等が身近に感じられ、少しでも豊中市を知れて良かった。
- 小さい子を連れてのモニターは少し困難が多く、参加しにくかったです。リモートなどがあれば、家からもそういった事情がある人も参加できていいなと思いました。
- 多くの市民に水道事業を知って頂き、給水の有難みを感じるように初めての方を優先的に採用されることを期します。

Q.11 モニターの任期が終わっても、引き続き活動できるとしたらどのような活動に興味がありますか？（いくつでも選択可）

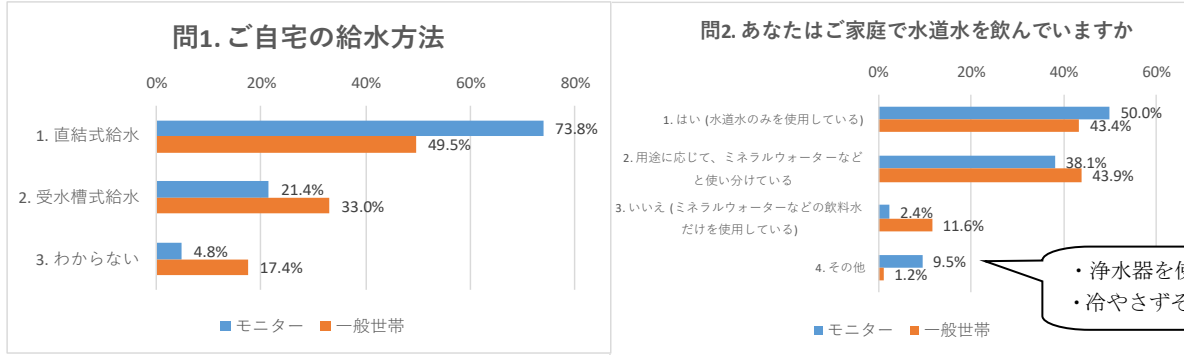
選択肢	回答数	割合
局が行うテスト事業のモニター	29	69.0%
局が行うイベントの補助スタッフ	22	52.4%
災害時の応急給水活動補助スタッフ	16	38.1%
局広報誌の企画・編集	16	38.1%
局広報誌の読者モデル	12	28.6%
任期終了後の活動は難しい	5	11.9%
その他	2	4.8%

その他

- 河川清掃や整備
- 川掃除のボランティアを通して豊中市内の河川の環境改善に貢献したい

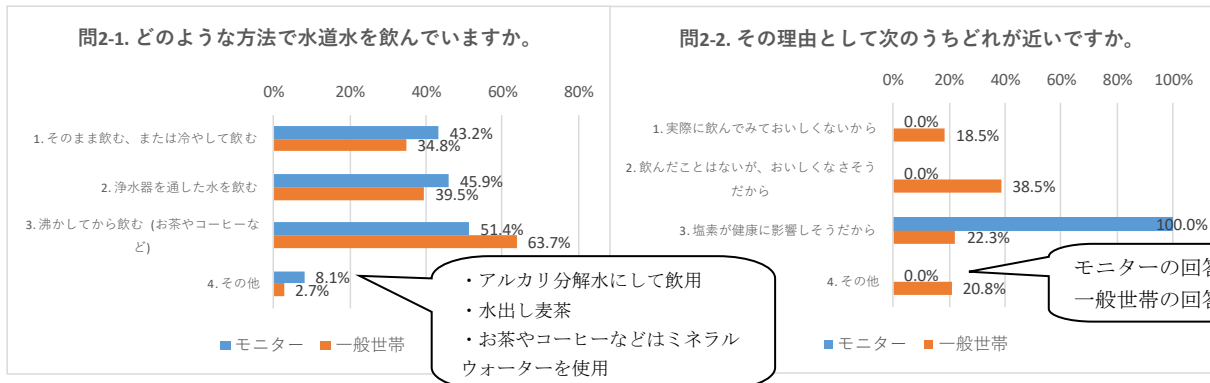
C. 水道・下水道に関するアンケート

上下水道事業のあり方を検討することを目的として、3年に1度実施している、市民アンケートと同じ内容の設問についてご回答いただいた調査結果をグラフ化して報告します。

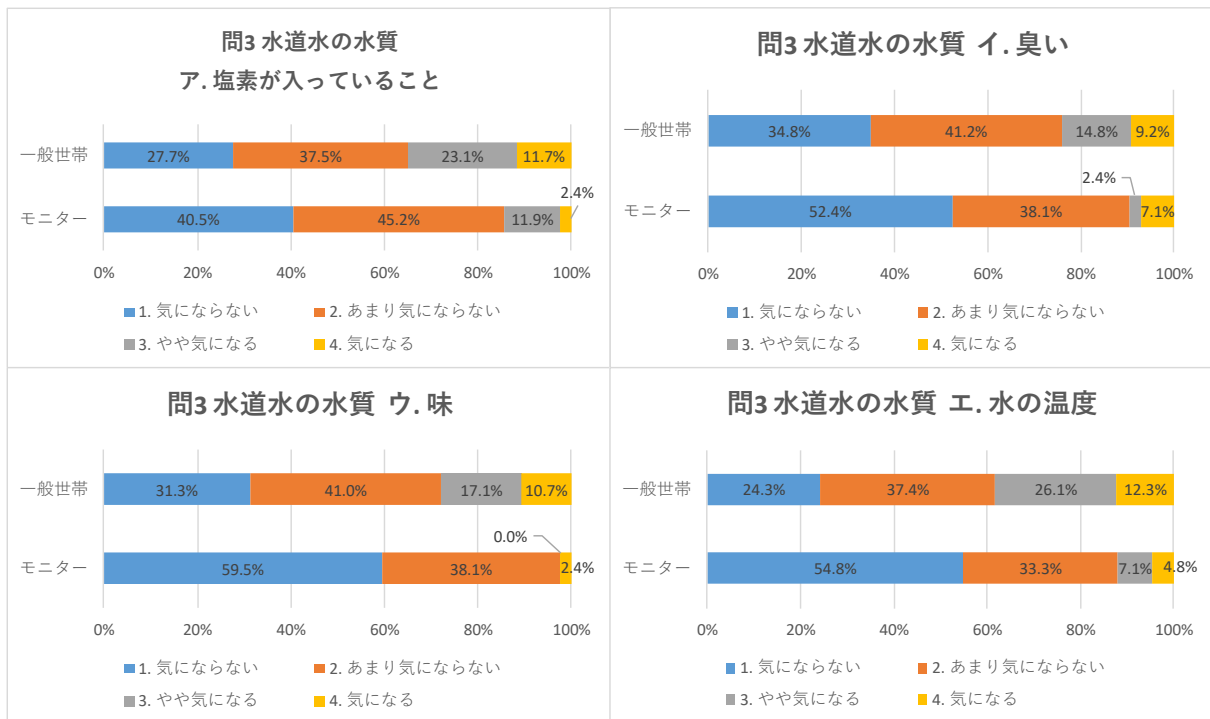


問2の1、2の回答者限定設問 ↓

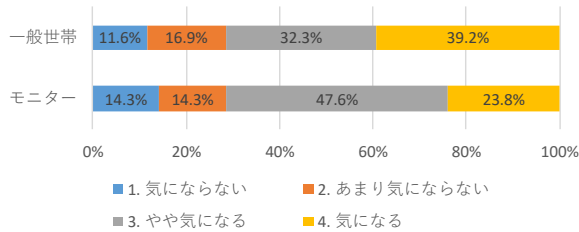
問2の3の回答者限定設問 ↓



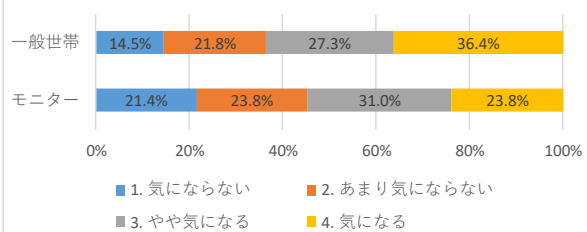
問3. 水道水の水質についてどのように感じていますか。



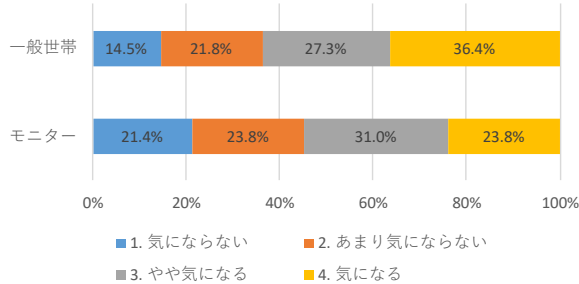
問3 水道水の水質 オ. 水道管の使用年数



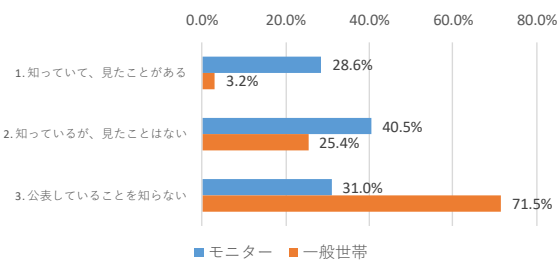
問3 水道水の水質 カ. 安全性



問3 水道水の水質 キ. 受水槽の管理(定期的な清掃等)



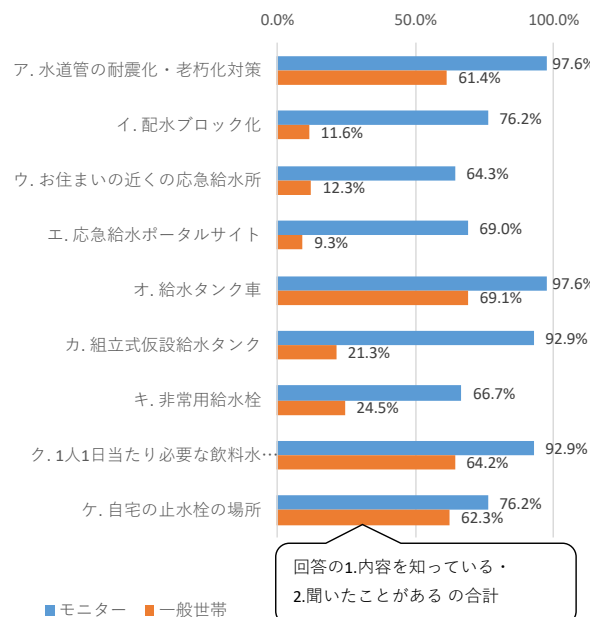
問4. 上下水道局HPでは、水道水の水質検査結果を公表していますが、知っていますか。



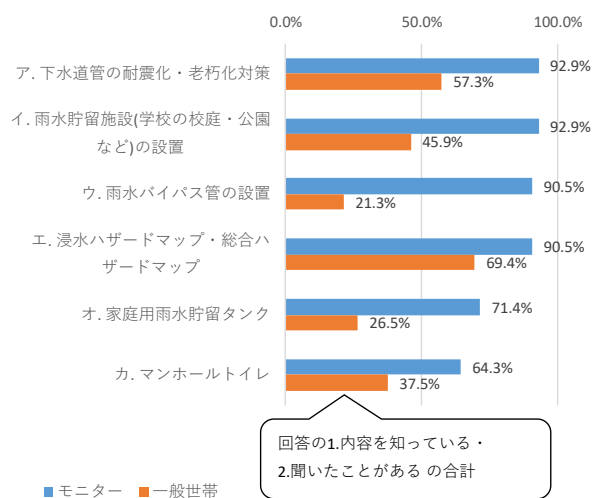
問 3. ク. その他 (12 件)

- ・マンションなどの高架水槽方式が直結式にできるようになった理由
- ・それほどではないのですが、夏は水がぬるくなることです。
- ・配管劣化など、どう調べたら良いか？
- ・PFOSなどの数値
- ・災害時の水道の復旧速度
- ・少しでも多くの方々に上下水道の活動をj知ることjで身近に感じられるのではないかとj思います

問5. 水道に関して、災害時の被害軽減や、災害時に役立つ以下の項目で、知っているものはありますか。



問6. 下水道に関して、災害時の被害軽減や、災害時に役立つ以下の項目で、知っているものはありますか。

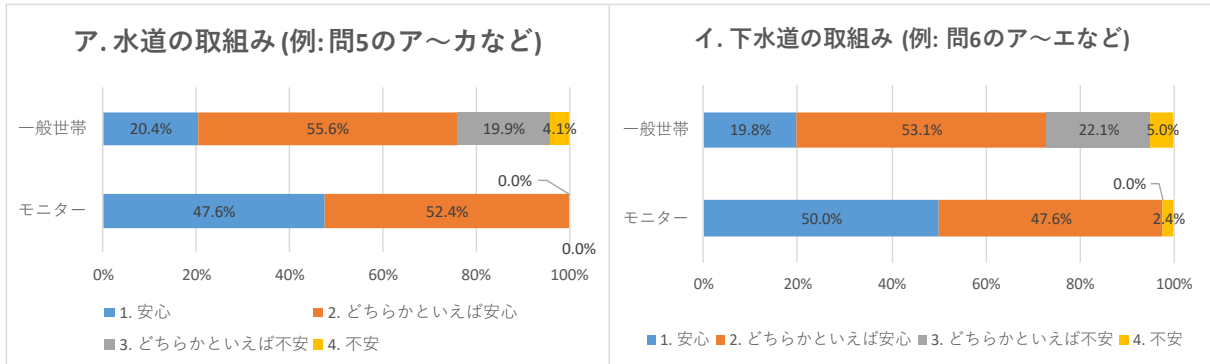


回答の1.内容を知っている・2.聞いたことがあるの合計

※問 5・6 の「3.聞いたことがない」

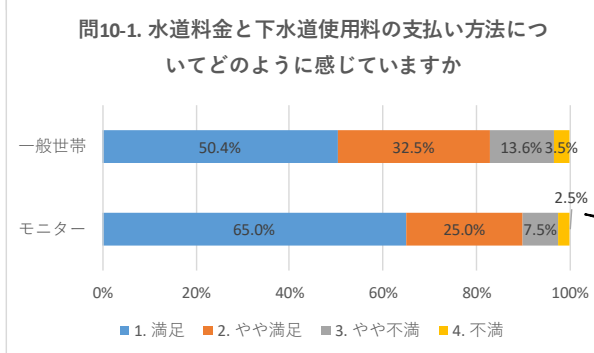
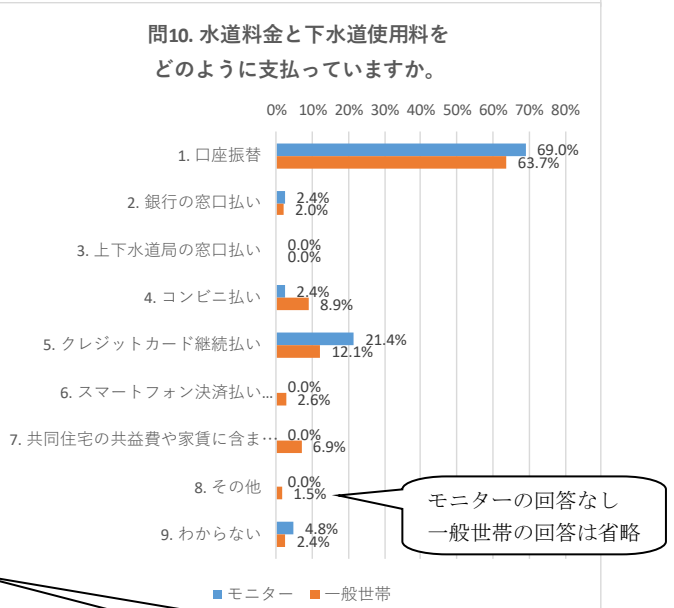
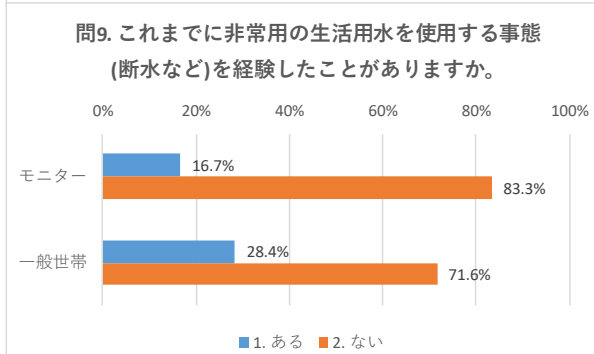
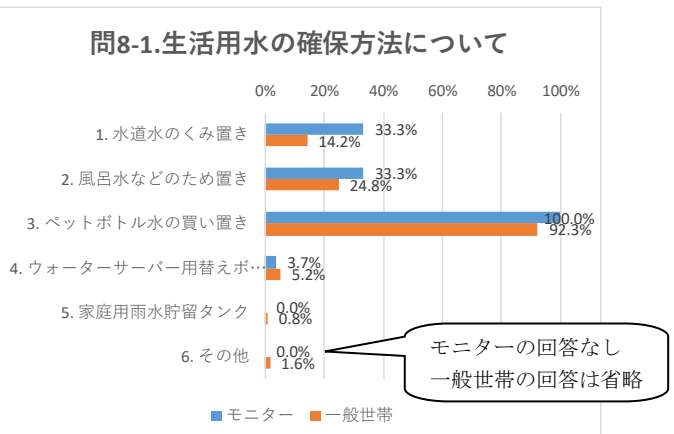
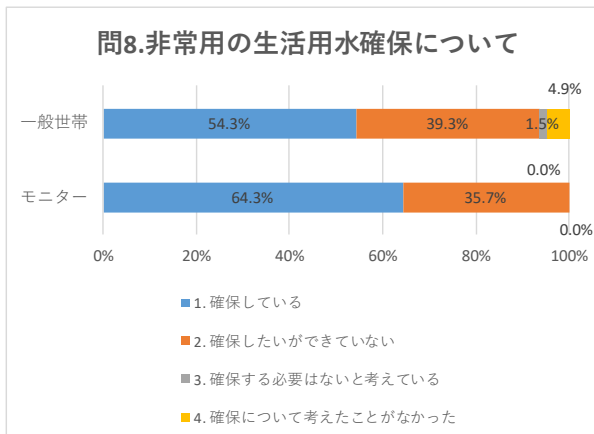
回答の数値は省略します

問 7. 上下水道局では、災害時の被害を減らすために、問 5・6 であげた取組みを行っています。これらの水道や下水道の取組みについて、どのように感じていますか。

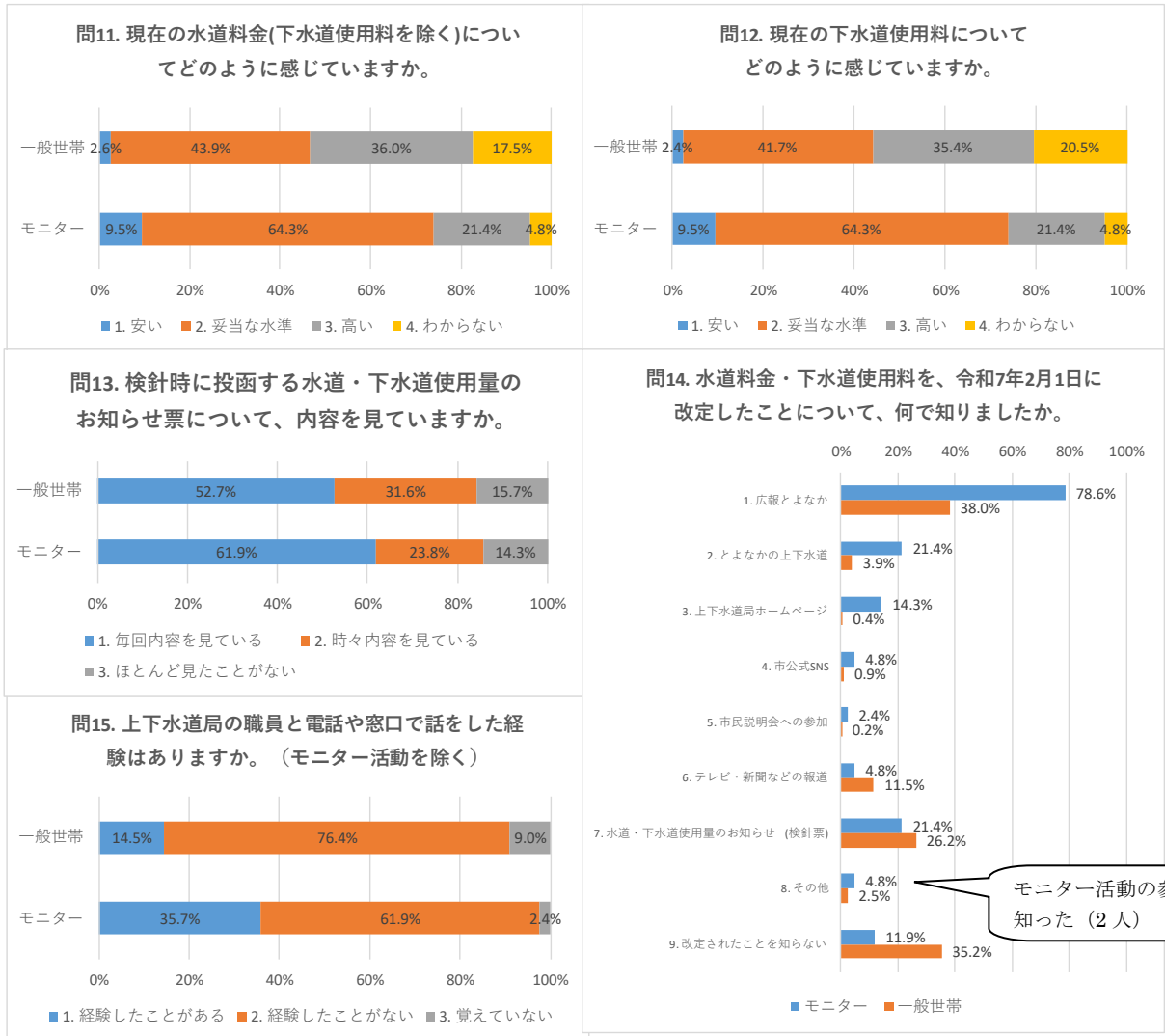


問 8. ご家庭では地震などの緊急時に備えて非常用の生活用水を確保していますか。

問 8-1. どのような方法で確保していますか。
問 8 で「1. 確保している」と回答された方にお聞きします

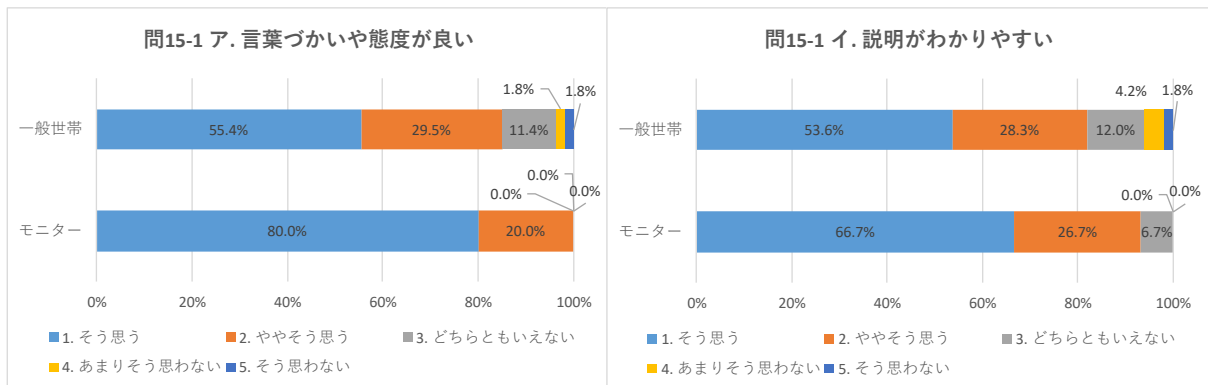


問 10 で「1.口座振替～8.その他」の回答者限定質問



問 15-1. 職員の電話対応や窓口対応についてどのように思いますか。

問 15 で「1.経験したことがある」を選択された方にお聞きします。



「水道・下水道に関するアンケート」の設問や詳しい分析結果は右記 QR コードからご覧ください。

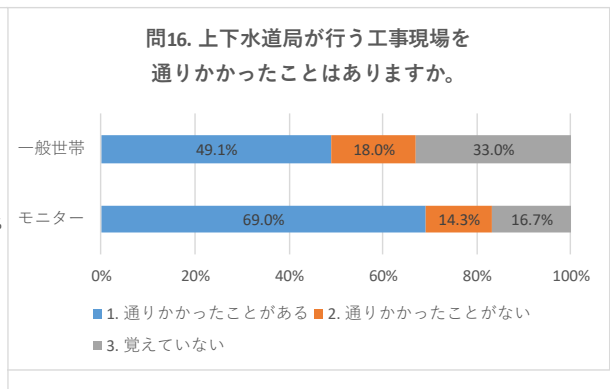
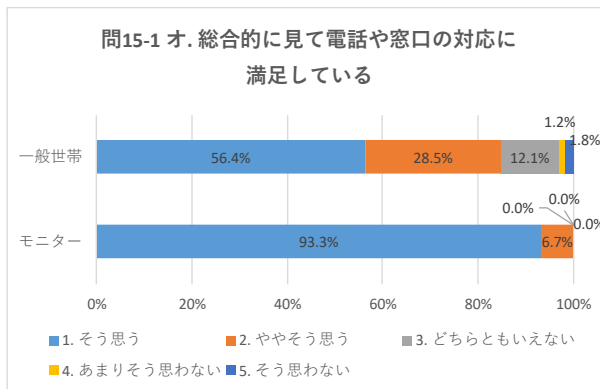
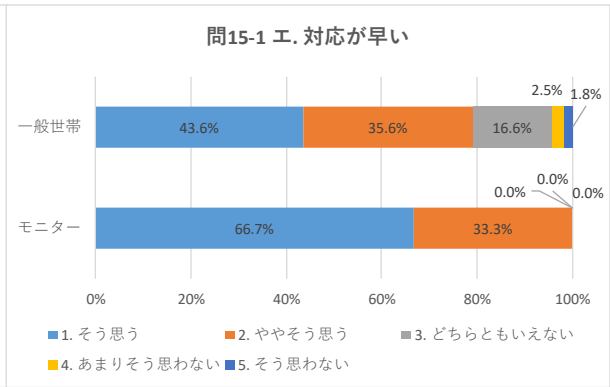
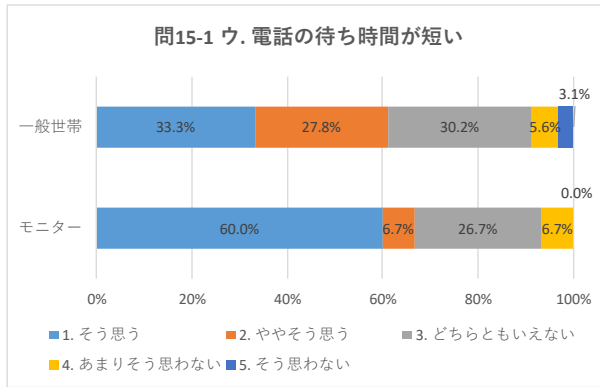
R8年3月発行
報告書 PDF



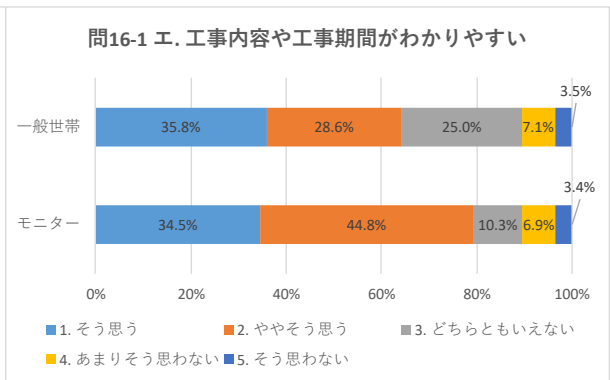
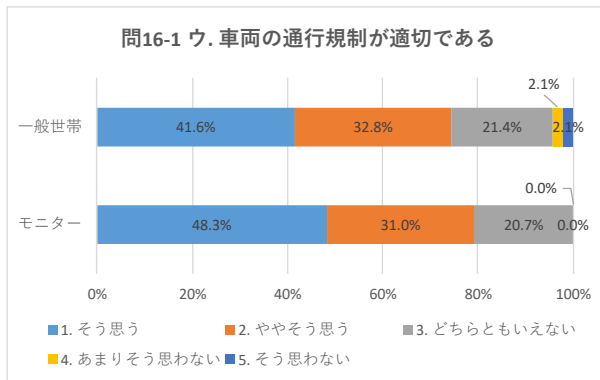
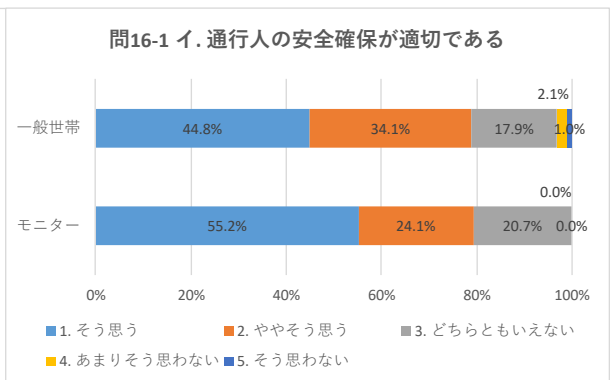
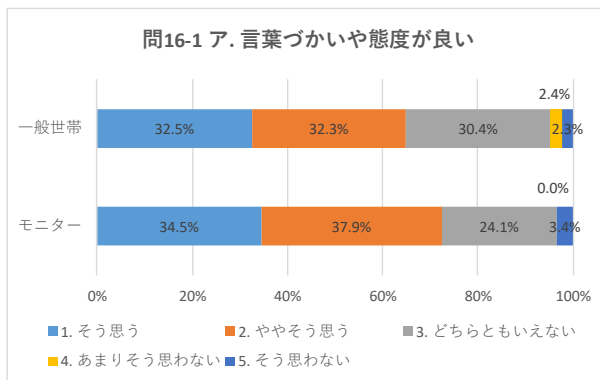
過去年度報告
書掲載ページ

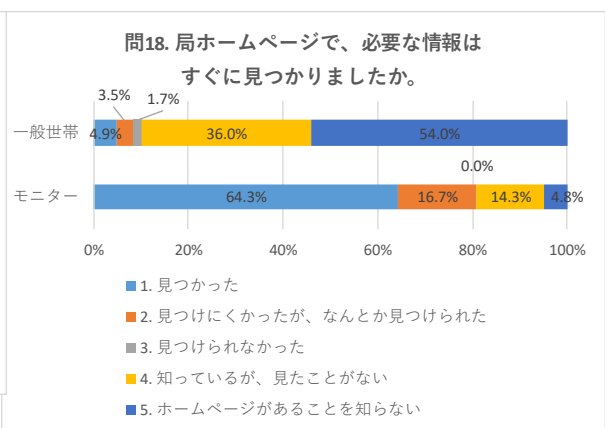
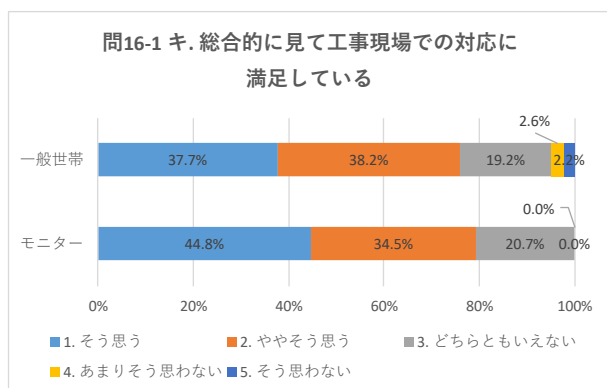
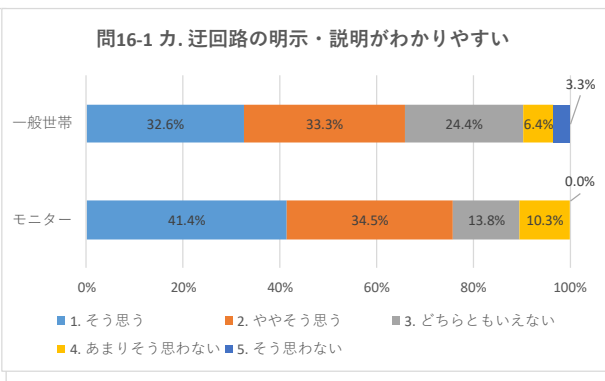
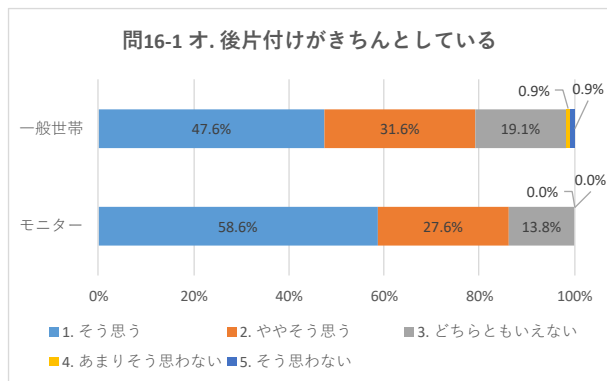


※上記と本アンケートでは設問数は異なります。今回は第1回・第2回アンケートと重複する設問を省いて実施しました。



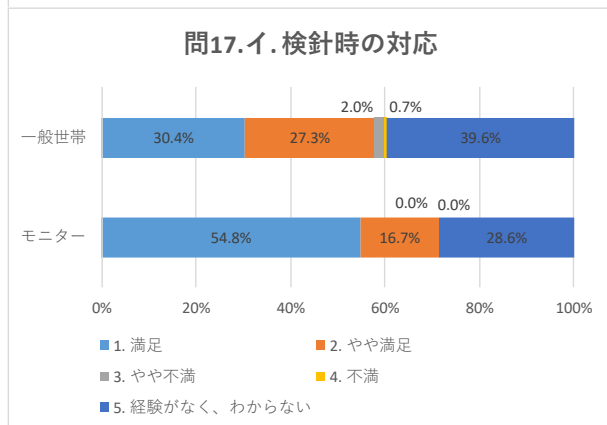
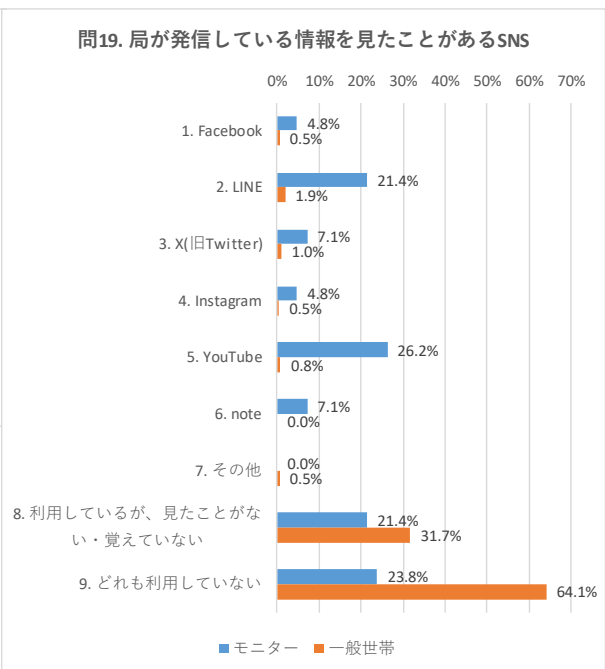
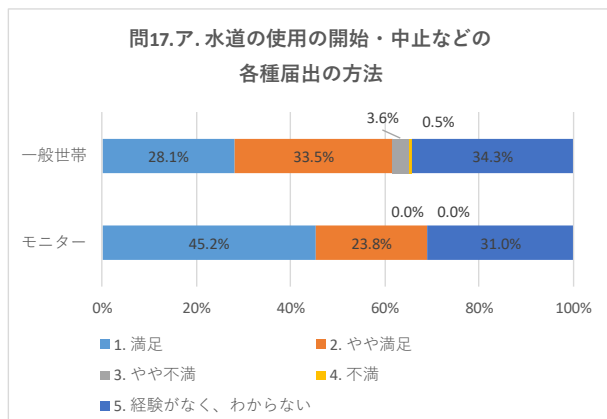
問 16-1. 工事現場における作業員やガードマンの対応等についてどのように思いますか。
問 16 で「1. 通りかかったことがある」を選択された方にお聞きます。





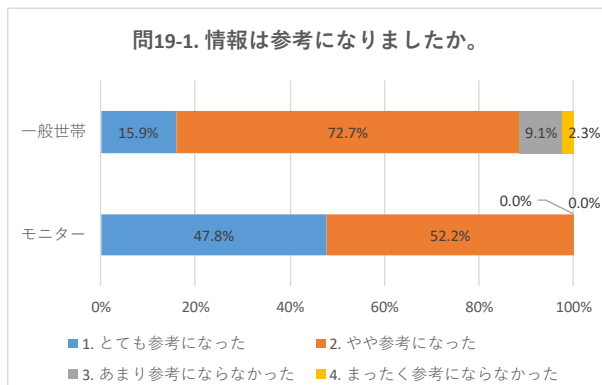
問 17.届出の方法や検針時の対応についての
どのように感じていますか。

問 19.SNS 等で、局が発信する情報で見た
ことがあるものを選んでください。

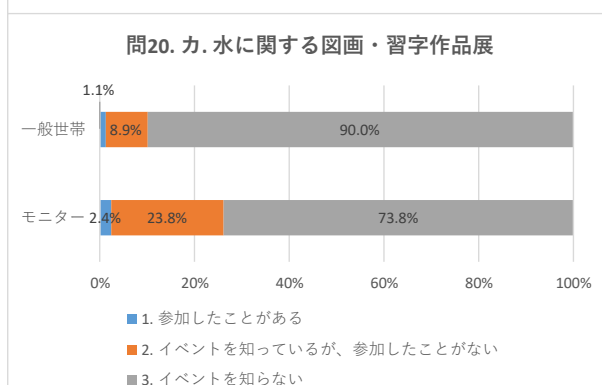
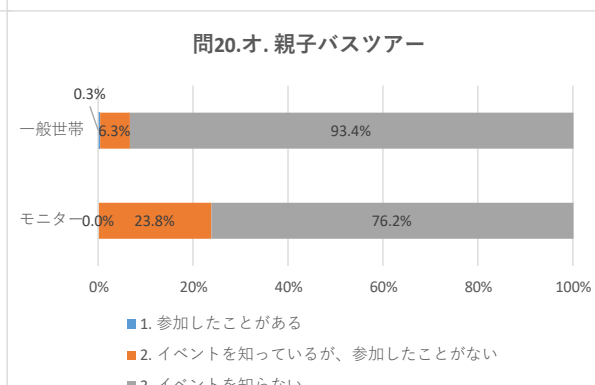
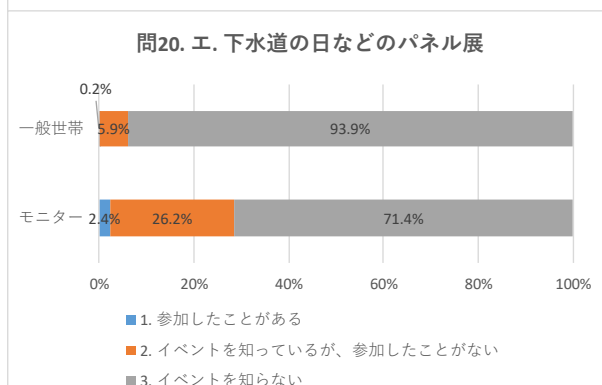
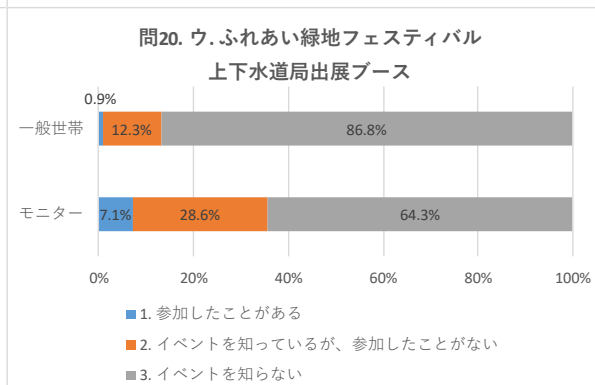
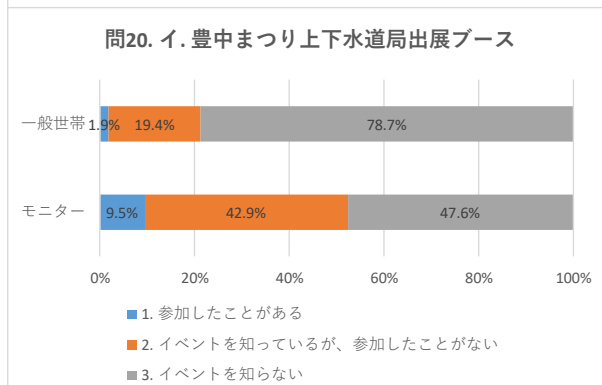
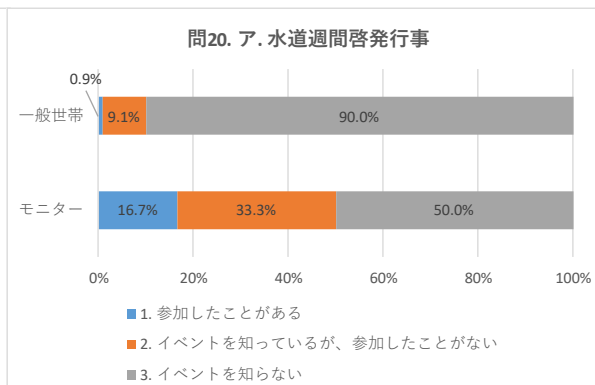


問 19-1. 情報は参考になりましたか。

問 19 で「1」～「7」を選択された方にお聞きします。

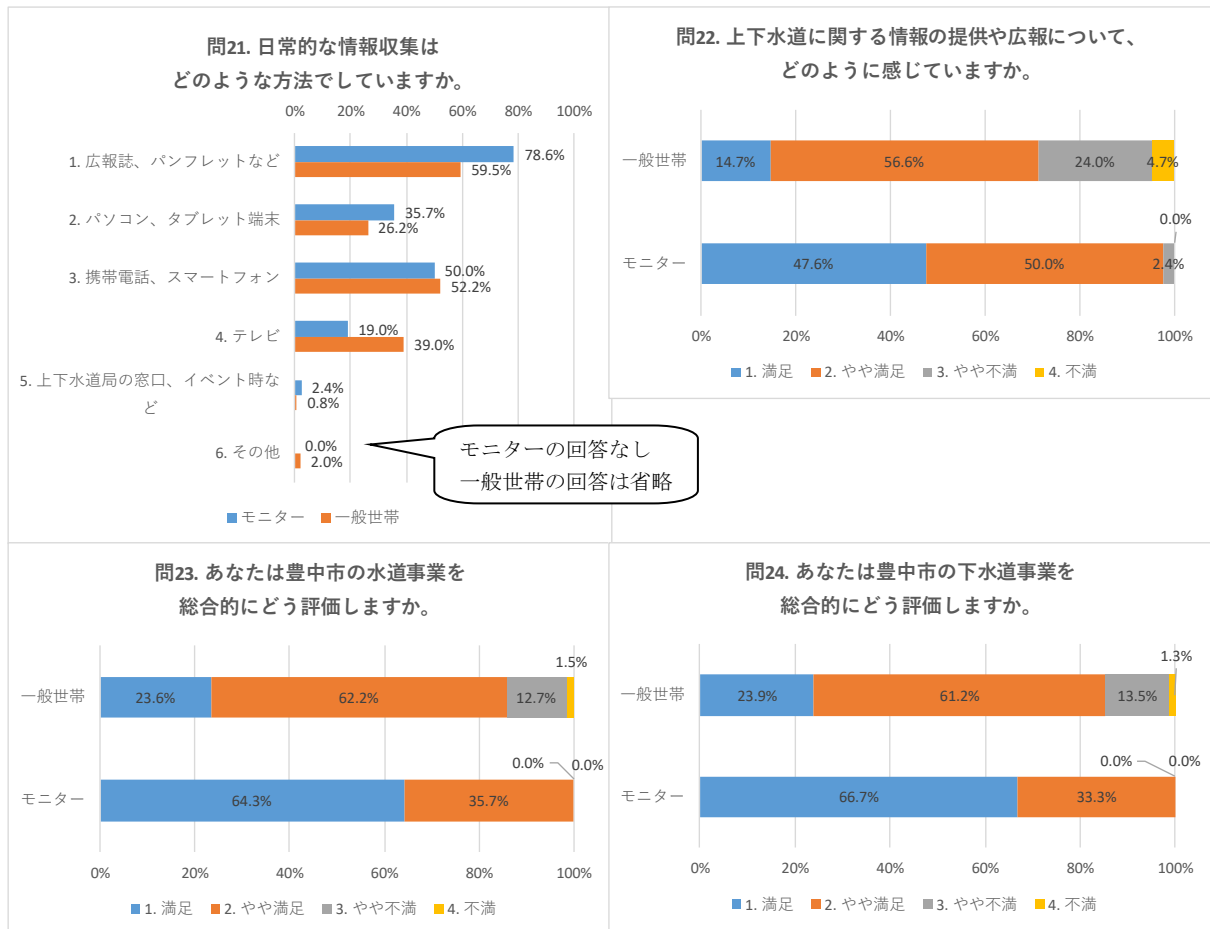


問 20. 上下水道局が実施したイベントに参加したことがありますか。



キ. その他のイベント

- ・消費生活相談員と上下水道局職員による給排水設備トラブル対応講習会
- ・上下水道モニター活動（見学会）（2人）



問 25. 上下水道局に対するご意見・ご要望などございましたら、ご記入ください。(一部)

- 今後とも安心安全なる業務遂行をお願いします。
- 会議に参加・施設案内の従事職員さんは皆とても熱心で丁寧な対応だった。(他 1 人)
- 現状で満足だが、下水道管の老朽化による道路の陥没等は心配だ。
- 普段の生活で不自由なく水道を利用できており感謝。(他 1 人)
- 以前に比べ水道料金はあがったが、必要性も理解できているので特に不満はない。
- 局の車の往来が頻繁なことに気づき、車が其々に上下水道の修繕や保守に行っていると思うと、上下水道が如何に大きなインフラ・システムであるか思い知らされます。
- モニターを通じて水道事業の詳しい内容を知る市民が増えたら良いなと思った。

水道は市民にとって必要不可欠であり、それが円滑に滞りなく行われているのは上下水道局の職員の日頃のお仕事の賜物だと思い、大変感謝している。(他 2 人)

以上が上下水道モニター年間活動報告書です。
1 年間、活動いただきまして、ありがとうございました。